

一・はいはい、嫉妬です。

(廊下移動中)

あー……うあー……。んだよ、クソッ。何だよ、もう。くそっくそッ。  
あーもー……ムカムカする。イライラするツ。

(図書室到着・いつもの位置に主人公)

よお。来てやつたぞ、ヤビツ様が。嬉しいか。嬉しいかよ。

お前え、さつきさ、そ、こ。鼻の下、伸ばしすぎてたよな。なあ！

何がとか言わせねえよ？ 分かんだろ、お前ならさ。なあー？

丹沢だよ、丹沢！ デカパイ女ツ。

あのビッチに、でれでれでれしやがつて。何なの。そんにあいつ好き？

あーそうだよね。私よりエロいよねえ。エロ乳してるもんねえ。

腰のラインも？ 太ももとか？ あと露出多いよな、マジビッチだからあいつ。

男とか引っ掛けまくりやがつて、脳ミソすっからかんの下半身女だよ。

なあ。目えキヨロキヨロしてたろ。まず胸、次に腰。んで慌てて視線上げてさ。

あーあーあー。はーあ。

……私ってさ、もしかしてさ、あんまり魅力ない？

ボンキュッボンじやないのは分かつてるよ。自覚してるよ。

でもお前、……いい、いつも、エロいね、つて言つてくれるじyan。

それに私が、……脱いだら勃つじyan。ビンビンだろ、いつも。

お前つてさ、氣い違うでしょ。だから、私をガツカリさせないようにな、

してくれてんのかなつて。思つちやつたりなんだよ。

隅々まで見せたの、お前が初めてだつたから……。

だからね、そういうさ、お前が他の女に目移りしてたのが、

ちよつと、うん、ショックだつた、というか。

……んだよ。んだよその目。ちよつ、見んな、おい、変態野郎オツ。やめツ……その、お前のそういう目、ダメだから。ダメ。絶対ダメ。また、……シたくなつちやうだろうが。馬鹿が。知つてんだろお前。

……、……シたいの？ まあ、まだ図書委員のアホが来てないけど……。いやダメだつて。来るの分かつてんだからさ、時間的に無理だつて。はあー……つたく。ほら、……ん。

私の……匂いで、満足しろつての。……うるせえ、馬鹿。

はいはい、柔らかい柔らかい。赤ちゃんかお前は。きめえんだよ童貞——

じゃ、なかつたな……。……う、うるさい。黙つて嗅げ、クソ野郎。

……ンつ……。……鼻息ツ、荒すぎツ。あーもう、きもいきもい。

……あ？ ば、バツカじやねえの？ してねえし。してねえよ。

んあツ……♪ あつ、ちちがう。もうやめろ、終わりツ。終わりだつて。

はああツ？ う、……ダメ。キスはダメ。

絶対スイッチ入るつて。お、お前のな。私のじやなくてな。お前のスイッチ。

……はあツ。じゃ……唇だけ。……ん……、ちゅ♪ ……終わり。

(ハグされる)ふあ。あ……こ、こらツ。だめ、ハグだめ。

まずいつてば。頭、ぼーっとしてくるツ……。

この……あほ。知らねえよ……？ 見られてもオ……。

ほんつとお前さあ、仕方ねえ奴だなあ、こういう場所じやなきやさあ、

興奮できなわけえ……？

あーあーもう……。じゃーあ、いちばん目立つ場所でえ……、シちゃう？

(ドアガラガラ)

A 「ひええ遅れちゃつたー！ あれツ！？」

ドアんところデツカい穴開いてんじyan！ なにこれ？」

ツ——！

A 「あつ！ ヤビツさん！ ねえ見てこれ、

ドアにデツカい穴が！ 穴がねツ！ すごいの！」

や「や、やつほー。ああね、そのドア老朽化やばくてさ、木製だし」

A 「あーそなんだ!? 先生に言つた方がいいかな? めんどくさいなあ」

ヤ「ああ、じゃあ、私が言つとくからいいよ」

A 「オオオツさすがヤビツさん! ありがとー!」

ヤ「いえいえー」

……、うるつせえのが来やがつた。時間切れだ。またな。(早口)

2. いつもの奴だ。

よー、暇人。さつきは……危なかつたな。あんだけ言つたろうが、馬鹿野郎。ほら、これで分かつたろ。図書室でああいうのはさ、ダメだつて。

知らねえよ? 本当。いつか見つかつて大変な事になつても。

……い、いや、そりや、この前はああ言つたけど、あれはその時の流れだろ。雰囲気的に言つた方がいいかなつて思つただけ。本気で思つてないし。口だけならいくらでも言えるし。でもガチで見つかつたら——

お、おい? 落ち込むなよ。冗談、冗談だつて。それも冗談。

私なら、うん、もし何もかもバレたつて、別に、別れたりしねえから、本当。でもさ、図書室はやめよう。その、月イチとかに……さ。ね?

ああもう、何だよその捨てられた仔犬みたいな声ツ。もおー……。あ、そうだ。ほら、今度さ、私の身体……じ、じつくり見ていいから。

それで元気出せよ。下も一緒に元気になんだろ? な?

……すげえテンションの上がり方だな。現金な奴……。

それじゃあ、日にち決めよつか。週末だつたら、うちに誰もいな——

……え? なに? ……、……はツ! ? えつ、おあ、おま……。

ま、また図書室……? お前今の話聞いてた? てかさつきの出来事、

もう忘れたの? ポケてんのかよ。

……とにかく、ヤつちやうのはダメ。ダメだから。

あーあーあーもうツ。その声やめろつて、キモいから!

仕方ねえな、このスケベ大臣。

エツチしないかわりに……ひとつだけ、なんかワガママ聴いてやるよ。

ああ。だからそんな落ち込むな、もう。

はアツ。我ながら、お前に甘すぎる気がするけど。まあ、いいやもう。それに、……交わりさえなきや、うん、ちやちやつと終わるしな。大丈夫だよ。

ほら、なんか言ってみ。願望とか。どうせスケベじみたモンだらうけどさ。ん……、は? ……ちょっとお前、何調子に乗つてんの……?

の、ノーブラの次は水着かよ……。いや、ワガママ言えつて言つたの私だけど。

でも……、えつ、スク水なし? ジヤあ、……び、ビキニで……?

うううツ。ほんつと、お前のエロガキ思考にはついていけないわツ。

いや違うからツ! 下着と水着じや違うからツ。どつちもハズいけど、

でも、下着ならまだ言い訳立つだろツ。ビキニじやもう完全にそれ、図書室で変態プレイしようとしてる男女じやん! アホかツ、クズツ。

……うつせえ! 別にあれだわ。そういう趣味があるわけじやねえよ!

ただ、……ツ……お前の事、好きだから……趣味とか、嗜好とか、

そういうのが、好きなひとの色に染まつてたのだけだつての……。

……う、うああ、うあああツ! 馬鹿ツ! 何言わせてんだよ、おいツ!

つてか、何でお前まで恥ずかしがつてんだよ! 顔から火い噴くわ、くそツ!

あーもう、あーもう! 分かつた分かつた、分かりました、やりますよツ。

ただ、言わせてもらうけど。お前ほんとさ、図書室を何だと思つてんだよ……。

もう一生忘れねえわ。あの図書室、本好きだから思い出とかあるけど、別の意味でも思い出になつちまうだろうが。

まあ……そりや、お互い様か。せいぜい後悔しないようにしろよな……?

### 3. 「図書室のグラビア」見抜きの陣

……、さて、例によつて図書委員には……いなくなつてもらつたわけだけど。

本当に……すんの？ いや、うん、準備だけはしたけどさ、うん。

……うう、マジ、既にもうウワアアアつて感じ。ほんと無理。

今日だつてさ……ほら、この前は……下着つげずに登校して授業受けて、放課後にこうして会つて……、日中かなりやばかつたんだぞ。

ち、乳首……勃つてないか心配だつたし、ノーブラで外出したことなんて、一度も経験ないから、そわそわして、違和感しかなくて。

今日は……着てるけど。確かに、海とかプールとか……友達と行くとき、下にビキニつけて行くけど。でも、今日は……こんな、事……するためだから。

う……私、変態じやん……。痴女じやん……。

いや、お前にさせられてるだけだから、うん……、な？ そうだよな？ よし。

……じゃ、脱ぐ。けどさ、ほんとさ、いざつてときは、隠してよ……？

一応、入り口から見えないけど、でも、いつ誰が入つてくるか分かんねえし。

この前だつて、あつたじやん……。

こ、こう見えて、内心かなり怖いんだよ。……いやその、確かに、

期待、といふか、ドキドキもしてるけど、やつぱり怖いから。頼むぞ……。

……ん。(脱衣)  
ツ……う、あ。うう、くう……。なにこれ、ハツズ……。

図書室……で、脱いで……これだけは慣れない……いや慣れたくねえ……。あ、こ、これ、……どうよ。今年、お前と海とか行こうと思つて、買った。でもまさか、こんなところでお披露目するなんてな……。

お、おいッ？ ばーっとすんな。何かほら、感想とか！ あるだろうが、なあ。……え、う。

えろい……？ 魅力的な身体、してる……？ う、うん、ありがと。

……あ、でも、言わなくともさ、正直分かるわ。

お前の視線、やらしきだし。エロ本見てるガキかつての……。

それに、……ズボンさ、盛り上がりつてるところ、すげえ染みてんぞ。

きたねえな、もう……。そんなに私のビキニ姿、エロいのか……？ なあ。

ふうう……。あー、これ、やべえわ、ほんと……。

理性残つてゐる間に、荷物、隠しとい……。よいしょ。んツ……。お、おい、尻見てんのバレてんぞ、こら……。

うう、はあ……はあ……、何だろこれ、身体、水着、見られてるだけなのに。……はツ？ え、私も？ う、み、見んなツ、見んなよツ。

うあツ。ろ、露出狂じやねえツ。お前がさせてんだけつうの……！

ちが、これは、こんな変態プレイしてゐる事に興奮したんじゃなくてツ、

お、お前に見られてるからツ。

当然だろ、好きなひとに身体まじまじ見られたら、ぬツ濡れるだろ、そりやツ。ああもうほんつと、ほんつとお前ほんつヒツ……。ううう。

……へ。今度は何……。ポーズ……とればいいの？ どんなよ、それ……。

う、うん、えつと、両脇、見せて……？ 身体、反らせて……。

んツ……。ううああ……、な、なん、うあ、これ、ううあ、やっぱ、やっぱいつて。

なんで図書室でえ……こんなグラビアアイドルみてえな事させられてんの、私。ほえツ！？ お、おい、何脱ぎだしてんだよ、おまツ。

あつ。ご、ごめん、ポーズ……ちゃんととるから――

つて違うツ！ そ、それ早くしまえツ。なに悠々とおつ勃ててんだけの！

だ、だめだよ、エツチはダメつ。昨日あんなに言つたのに、もう約束破る氣！？

ふえつ？ え、あ、なに、見抜きつて……？ 知らねえよ、そんなの。

う、……どういう事だよ、そりや……。それ、つまり、私をオカズに……、シコつて、いつちやうつて事……？ うああ、変態すぎんだろ、それえ……。んんう、ま、まあ、いいよ。それぐらいだつたら、好きにしろ。

……ふうツ、ふうツ……ん、はあツ……はあツ……うあ……。

シコられてる……私、おかげでされてる……素肌さらしまくりのビキニ姿で、身体中、全部見られてんの……。やあばああ……。

……ハツ。あ、ほ、ほら、見ろ。見てシコれ♪ お前の大好きな、愛しくて、愛しくてたまらない、可愛い可愛い彼女、ヤビツ藍が、

お前にしか見せない姿を、これ以上なく見せつけてんだけ……。

お、おっぱいだつてさ、小さすぎるつてのはないでしょ？ ね？

大きさに自信はないけどさ、でも、その、エロい形、してるでしょ。

シコれる形、してあるでしょ。ね。シコつていいよ。おっぱいおかげにして。あ、ほ、ほら、こうして、んつ……、前かがみで寄せれば、……な？ あはッ♪ 今……おちんちん、すつごい反応したな……？ どう、やばい？ 私のエロ乳、シコれる……？ んう♪ いいぞ、もっと近くで見ていいよ♪ ちよつと、ガン見しすぎッ。かぶりつきだな、羨ましいなあ、ふふふン。息、あつつう……。おいおい、どんだけ興奮してんの。まあ、無理もないかあ。だつてえ、私……エロすぎるもんね。お前にとつちや、極上のズリネタだもんね。そこらへんのグラビアより、よつぱどグツとくるだろ？ 私、今、お前をさ、すつごおいエツチな気分にさせてやりたくて、おかげになろうつて頑張つて、こーんなに身体強調して、誘惑してんだもん。

……ん、聞きたい？ めっちゃエロい気分……。……へへ。発情してます♪ 図書室で水着さらして発情しちゃうメスだから、彼氏を誘つちゃってるのぉ♪ ……身体はちよつと華奢かもだけどさ、ね？ 腰のライン、自信あるんだあ。ちよつとだけ、お尻がおつきいの気にしてんだけど、でもバランス良いでしょ。授業の着替えとかで、他の奴の身体チラ見したりさあ、あとはあ、おっぱいの大きさとか、身体のラインとかでキャーキャー盛り上がるんだけど、私い……エ、ロ、い、つて言われんだあ。

きひひッ♪ 可愛いうえに身体がスケベなんだぞ♪ 私みたいな極上ボディの女の子のさあ、こころも身体も好き放題して、お前ってほんと幸せ者だな♪

あはッ♪ なになに、私が私の身体のこと喋つて説明すんの、そんなにやばい？ まあ、そだよねえ。相手のを見るだけだと、自分の感想しか浮かばないし、こうして言葉でやり取りして、身体エロいね、そうだね、つて言い合うの、もうどうしようもないほどイヤらしくて、……最高だよ……♪ んうツ♪ ……そんなさ、私が触つてもないのにさ、我慢汁どばどば出して、擦り減つちまうぐらいシコつて、やべえな、頭ん中エロい事でいっぱいなの？ ……いいよ♪ もつと頭ん中、淫らな気持ちで……満たせ♪ 耳とか鼻とか、

口からそれが漏れ出ちまうくらいに、満たせ♪ 満たせ♪ 満たせ♪ いひツ♪ ああ、なんかあ、すごい開放的な気分になつてきちゃつたかも。ねえ……あつち行こお。ほら、この前……セツクスしまくったところ♪ 机の上♪ あの上乗つちやおうかなあ……そしたらさあ、下からのアングルで見えやすいでしょ？ 私の身体、下から見るか、横から見るか、どつちがいーい……？ きひひひッ♪ ほら、来て……早く。いいよお、もう、なんでもお。じやあ、上がるよ。上がるところも見ててね……？ うあ、視界が高い……図書室の中、隅まで見えちゃう……。やばすぎる……。じゃ、じゃあ……ポーズ、とるね。まずはお尻……お尻、視姦してほしい……。後ろから……見てえ♪ 私のお尻、どう？ ちよつと大きいけど、ぶりんつしてんだろ……？ ほおら、ほおら、手で撫で回すと、こんなに弾力あつて、……へへ♪ お尻突き出すポーズ、ハツズいなあ♪ ビキニ食い込んで、肉付き良いのハツキリ見えちゃつてるよね……やっぱあ。お尻……た、叩こう……かな……？ い、いい……？ 叩いていい……？ 音、どんだけ響くんだろう……大丈夫かなツ……。

(パチン) ゃんツー♪ はああッ♪ すつごい響いたツ。やだ、だめこれ、音が、音聴こえて、下、すつごいキュンキュンするツ。おかしくなるツ。外に聴こえちまうよおツ……。いやらあッ♪ バレたくないのにいツ♪ ねえ見てる？ 見てるよね、見てシコつてるよね。オナニーしてるよね。だつて息遣いすごいよ。見えないのに、お前がとろけた顔してんの分かるよ。イキそう？ イキそうなのかな。ふひッ♪ ジヤあもつと、やっぱい、えつろいポーズしてあげるねツ……♪ 見ただけで射精しちゃうくらいの、やっぱいの、しちゃうね？ ジヤあ、まずそっち向くから、まだイカないで？ ん……、ふふツ♪ やあっぱりエロい顔してたあ……。

ええ？ 私もお？ そうかなあ、うん、きっとそうだね、私、今……、最ツ低な事して、最ツ低な顔してんだろうな。でも、気分は……最ツ高……♪ じゃあ、しちゃいます♪ ヤビツ藍の見抜きグラビア、こちらがメインディッシュだよお♪ なーにすると思う……？ へへ、えへへ、説明しちゃおうかな。両脇見せてえ……少しがニ股になつてえ……腰、突き出すの……♪ ほらツ。ンツ……、……あ、ああ……これえ、頭ジンジンするう……♪ あああ♪ こんな下品な立ち方して、一番目立つところで、おかげにされて、ああ、立つてただけなのに、何でこんな気持ち良いの……不思議イ。んう……♪ シコシコツすごいツ♪ すつごい見てる、すつごいシコつてんな、なあ、イク？ イつちやう？ いいよ？ いつでもいいよ？ 私のエロボディ見て、私をおかずにして、私を慰み物にして、私を、私を、白く汚してツ。どこにかけてもいいよツ。おっぱいでもお腹でも、そこから飛ばしてツ。飛ばしてきてツ。すつごい射精見せてツ。ねツ。ねツ。シテツ♪ イケツ♪ イケツ♪ イケえツ♪ 彼女の下品ドスケベポーズ視姦しながら、見抜きオナニーでツ……イつちやえツ！～♪

ひああツ！ あツあ……あああツすつごおオ♪ すつごい、ほんとに、飛んできたあツ♪ セーえき飛んできたあツ♪ わつお、お前、マジ、飛ばしすぎだから♪ 本当に身体中汚すとか、マジ、最低ツ♪ ひひツ♪ もお、私の事汚すのはいいけどお、机まで汚しちまつてるじゃん……♪ セーえきクツサあ♪ やばああ♪ んツ……ペろツ♪ ジゆるツ♪ まつずいなあ相変わらずう。お前のさあ、ほんつとまずくて、飲めたもんじやねえよ、ぐじゅツ♪ れろツ♪ んぶツ、ぐくツ……♪ きひひツ……♪ まだまだ、たまらないって顔してんね……？ いいよ……♪ もうダメ、私、完全にスイツチ入つちやつたもん♪ ふあ。ちょつとオ、お客様、お立ち台に上がつちやダメだよお？ あん♪ もー……見てるだけじゃ満足できなくなつちやつたの？ ひツ♪ 射精しておちんちんさあ、そんなにお腹に擦りつけてさあ、発情期の犬みてえになつてますよ～？ んツ♪ い♪ こらあ♪

#### 4. 「図書室のグラビア」背徳の陣

おへそに精液塗りたくつて、どうしたいのさ？ バ～カ♪ あン♪ あ♪ ああもお、そんなに身体中まさぐらなくたつてさあ、私どこにも行かないからな？ ずう一つとお前の前にいるから……♪ ああツ♪ つたくウ、おっぱい好きすぎでしょお前えツ♪ てか、私の身体好きすぎい♪ んう♪ 欲情してくれて嬉しいよお♪ ふふ♪ んーつ……ちゅツ♪ んツ……ちゅツんツ……♪ ふふ♪ カウンター越しで申し訳ないんだけどお……、君がその気だつたらあ、溜まつたもの、発散したいんだつたらあ、





……この格好のまま……廊下、行きたい……。一緒に行こう……？

図書室前、廊下の端だし、曲がり角の先だから、

遠くからは見えないけどさ、でも、それって、いきなり誰かがさ、

突き当たりから歩いてくる可能性、あるって事だよね。やば……やばいね。

シよ。シたい。シたくてもう、たまんないよ。ね、早く。廊下で、私、

何でもシてあげるから、お願ひ……！

ん♪ じゃーあ、お前もお、おちんちん出しちゃなしなにしながら、

行こつか……♪

うん♪ お前の精液とお、私の愛液が絡みついたデロデロおちんちん丸出しだで、

死ぬほどイチャイチャしよお……♪

## 5. 「図書室のグラビア」ろ・う・か

ハツ……ハツ……ベツ……ベツ……♪

えへっ、へへへ……出ちゃつた。とうとう、出ちゃつた。廊下。廊下で今、

私、水着だ。水着、着てる。肌、ほとんど出してる。谷間まで見せて。

お腹も、太ももも、最低限しか隠せてない。いよいよやべえ、やべえ……。

くひツ♪ お前もさあ、もうさあ、相変わらずすげえな、

さつき私ん中にドバドバ射精したくせに、まだそんな大きくしてんの。

……じゅるり……♪ えへ、ええへへ……♪

しゃぶつていい？ いいに決まってるよなあ。

ああもうダメだ、ふつうにしゃぶるんじゃ足りないツ。

ほおら、思いつ切り見せつけるような三字開脚でエツ……下品に吸わせてエ♪

ンフツ……♪

じゅるツ♪ ぶじゅるるるるるツ♪ ンツえオツおツジユルるうツ♪

はアむツ♪ ンへあツ♪ れおツれおれおツえはウ♪ ンツじゅツちゅツ♪

んクツくツむツふツフ♪ はつふツ♪ ンうエ♪ ぶじゅるツじゅツ♪

……あはア♪ すつごおい味……もお、どつちがどつちの汁か分かんねえ。

きつしょい、頭おかし一味♪ これえ、……メチャクチャ好き……♪

はあむツ♪ じゅツじゅるツ♪ れおツれおンじゅるエツ♪ んぐツ♪  
んむぐツんむツハウ♪ ええツツ♪ ぐちゅツぐじゅツ♪ ンツン♪

んはあツ、乳首い、乳首、指先でカリカリしちゃいたいなあ？ ねえ？

乳首で遊びながら、おちんちんむしやぶりついたげるウ♪

服の下、お邪魔しまあス♪ んひひツ……ビンツビン……女の子かよオ♪

んツんジユルツ……あぐツ♪ えおツ♪ オツお♪ んぐるツ♪

……ンう♪ ひほひひいほ？ ひふひ、ひほひひいほお？ ンフツ♪

むじゅツジユるツ♪ あはアンウ♪ えぐツえぐツ♪ むぎゅルツ♪

えぶツうウ♪ んぐオツ♪ ムオツ♪ んジユポツ♪ ジュプツ♪

ちゅるんツ♪ ……んふツ♪ ねーえ……こうやつてさ、下から見つめるの、

やばいだろ？ わかるよ……♪ 目が合つてるとき、ずーっと、

おちんちんびつくびく震えてるし♪ だから私い、わざわざあ、

こおんなエロい顔してあげてんのオ♪ きひひひツ♪

じゅツるるツるるるツ♪ ンツえ♪ おツジユるうツ♪

アンむツ♪ ンンへあツ♪ れおツれおれおツえはウ♪

ンツじゅツちゅツ♪ んクツくツむツふツフ♪ はつふツ♪ ンうエ♪

ぶじゅるツじゅツ♪ んぶツう♪ ンう♪ ンツう♪ ンツンツン♪

ちゅぱツ……うンはツ……♪ はあアおちんちん好き……好き……、

お前と同じくらい愛おしい……んうー……♪ ちゅツ♪

……すきツすきいツ……♪ おちんちん大好き……

んむツ……えおオ……♪

んツちゅツ……♪ ちゅツぢゅるツ……ちゅツ……ちゅツちゅ……♪

じゅるツ♪ ぶじゅるるるるツ♪ ンツえオツおツジユルるうツ♪

はアむツ♪ ンへあツ♪ れおツれおれおツえはウ♪ ンツじゅツちゅツ♪

んうウツ♪ んじゅツじゅツ♪ えおオウツ♪ んヴウツ♪

……ン、またいつちやう？ えへえ♪ 今日すごいなあ、お前……♪

わたしもお、上でも下でも飲み干しちゃいたいなあ……♪ きひツ♪

——じゅるるるるルエるツツ♪ ンブツ♪ ジュツジユツジユツ、

ジユルツヂュウウウツクル ジユルツクル ンヴ アツク ヴルツ  
イヘツク イエツク イエツク イエツク イエツク  
イツヴァえク イツイツク (咥内射精)ツー!

ン ジュウムツクル ひは あツク ヘーえひひは あツク  
ンツ きゅツ きゅツ う ハああツク のんだあ  
えへへえ なでえ んつク ふへ ふえへへへ すきい  
お前は すごいな こんな事 ただの頭のイつての行為だつて、  
やる前まではそう思つてたのに 気持ち良すぎて、こんなん思いつくお前、  
ほんと、すごいよ。変態であればあるほど、気持ち良くて、やばくてさ、  
お前は……私の一步も二歩も先行つてゐみたいで。  
だからさ、あのね、私もひとつ、思いついちゃつたんだけど……。

……図書室と廊下越しに……つながつてみたい……。

図書室から犯されるヤビツ藍を、廊下に晒しものにして……ほしいな。

いひひツク 私もお、お前に負けてらんないからさあ……

ほら、お前だけ図書室戻つて……。そ。で、ドア、閉めて。

ドア、穴開いてるよね。……ちょうどいい高さだなつて、思つたの。

……私の、おまんこ……そこにくつつけるから、……オナホにして……、  
ください。両腕も、通るぐらいの大きさ、だし……掴んで、バックで……。  
それで、ドア……鍵、かけて。私の事……ビキニ姿で、……図書室から、  
追い出して……。

(鍵閉め)

ツ……！ ひツ、はやツはやくツ、早くシて、犯して、犯してよ、  
ほら、おまんこ、あるよ、ここにあるよ、突つ込んで、ぐちゃぐちゃにして、  
お前がイクまで私、ここにいるからツ、逃げないから、はよツ！

(挿入)

ギツ……ひツイツああツクル あツク ニ、エ、出ツ……！  
フーツ……！ フーツ……！ ふンツすツ……ふンスツ……！  
んツぐツうツ…… オツク オツク ウ オツク ンンツ ンク

もツアだツ、これツ、イツでる、ずつどイツてる、イツてる、先まで、

頭、足ツも、全部ツ全身ツもツ、死ぬツ死ツ死ツクル ごれえツ  
らツらめツらめエツクル 狂うツ氣イ狂うツ狂つぢ まうオクル  
オツ おツ おツアク アヘツク アヴエツク ンヴオツク  
廊下ツク 廊下でセツクズツクル 交尾ツクル 変態交尾ツクル

ドア越じ にツクル チンポツ突つ込まれでるオツクル 肉便器みでえツク  
使つでツクル 使われでツ ルツ おまんごツクル 後ろがらツ あツクル  
あだツ私ツ今ツ肉便器ツクル 彼氏の肉便器ツクル お前のツお前ツお前おまツ、  
おまええの おおツ肉便器ツ肉便器ツ肉便器ツオナホツオナホツオナホお  
おオ オおツク び イツクル ジアワゼツクル ジアワゼえツクル いヒツ、  
じあわあゼえええツクル もつどおおおツぢんぼぐださびいいいツクル  
ヴあツク あツク ヴおあツク オおツ おツ おツク  
ツギツ イクル ミツイツツ！-クル ミアツク ン ミヤツク  
オギツクル グツアクル も私ツぶづうのゼツグズでぎなイツクル  
変態ゼツグズじがでぎなイツクル 露出狂ツクル 痴女ツクル あ アツ、  
ぞれ イイツクル もつど変態にじでツクル 私のごど狂わゼでツクル  
もツ私ツずううううツツヒツ、お前のツお前にツ付き合うツ、  
付き合わせてツ、いつでも犯してツ好きに使つてツどんな性癖もツ嗜好もツ、  
受け入れツ あがツクル るツクル よ おオツクル  
ンガツク あガツクル あ ア あツクル ひツひイツ いひツ  
あはツあははアツク わらツ笑いツがツどまらなツグツクル  
バレツぢやツク バレぢや オ おツクル ン オ オツク あばツク  
あひイツヒ バツクル ああ もお見えなツなん もあツ見え なツ、  
誰がいるがツも分かん なツい あツ イツ うお あツクル  
あツもツイグツ？！ イグよねツわがるツわがるよツわがツルお  
イーよツ イイツ 吐き捨ててツゼーえギツゼーえギツぶちまげでツクル  
あツ ンあツ搾りカスまでツ残さずツわだじにぐださびツクル  
う アもツツギでツクル ギデツギデギデギデギデツクル

(膣出し)

ツうくツあツ、あああ、あツル、あああアツああツ、あ、ツル

あ、ツル、ツル、ツル、ツル、ツル、ツル

ドア越しにイイツル、種付けざれぢやつでるウヅう、ツル

あ、ツあ、あ、う、ぐあ、(失神)

お前が、嫌じやなけりや。  
多分、おそらく、あくまで予想、だから、引かないで聞いて。  
あの時何を言つたか、もう一度、言うから。  
…、肉便器にして。

6.いや、恋人だよ。

(終)

あ……れ。……お前……どしたの、その顔……?  
ここ、どこ……? あ……保健室か……?

私、一体……、え、え……そ、そつか……倒れたのか、私……。

えと、まずは、ありがとう……。

なんか、うん、本当に頭おかしくなつてた……と思ひます、はい。

まさか、氣を失うなんて……夢にも……。恥ずかしいじやねーか、くそ……。

ていうか本当に危なかつたわ。

ああもう、もっと理性コントロールできるようになんねえと……。

あ、先生は? ……そか、じゃあ、しばらく誰も来ないよな……?

あ――――その、私、最後の方どうなつてた……?

まさか……み、見られたりとか、バレたりとか、してないかな……?

あ……そ、そつか。そつか。うん。よかつた、うん。

そうだな。もともとあの図書室、校舎の辺鄙などころにあるもんな。  
多少声出しても……まあ、平気だとは思つてたけど。

う、うるせえな……多少だろ、多少。そんなに声出してなかつたし、多分。

うう――……。なに言つたかあんまり覚えてない、けど……、

でも、相当アレな事をべらべら口走つたのは、なんとなーく、……うう。

……、お前には、嘘はつかないよ。

何を言つてたとしても、私、それを守り抜くつて決めてんだ……。

だから、えと、細かくは覚えてない、けど、……言つた事は、本心。

つまり、あのさ、そのさ、……そのままの意味で受け取つてね。

……すつづい、エロい事言つてたかもしけねえけど。